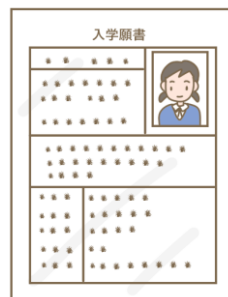


期末懇談後の願書提出について

いよいよ今日から期末懇談です。懇談で出願校が決まったら、いよいよWeb出願、願書提出という流れになります。提出時期と方法が私立と公立・市立などで異なりますので、よく読んで確認して提出してください。



＜私立推薦・自己推薦・単願・専願の生徒＞

各学校のホームページにWeb出願についての詳しい説明と入力フォームがありますので、速やかに手続きを済ませてください。（11日に募集要項が配付されます。）印刷した願書を、12月18日（木）までに進路用フォルダ等に入れ、提出してください。公立と異なり、生徒署名や保護者署名は必要ありません。また、厚紙に印刷する必要はありません。普通紙でOKです。

北海・北海学園札幌・龍谷・日大・とわの森などは、A4の紙に印刷し、切り取り線で切り離し願書部分のみを提出してください。受験票等、他の部分は家庭で保管してください。北海と北海学園札幌は受験番号、氏名、中学校名、コースくらいしか書かれていないので、「これ1枚だけでいいの？」と思うかもしれませんが、大丈夫です。札幌第一・立命館・北星附属・光星・北斗などはA4の紙一枚です。新陽は完全なWeb出願なので、願書はありません。受験票に写真を貼る必要があるので、受験票を持ってきてください。出願を確認して返却します。写真を画像ファイルで入力することが可能な学校がほとんどですが、願書用写真を用意してあるので、画像ファイルを入力する必要はありません。（道立・市立高校も同様です。）すでに説明していますが、札幌第一・日大などで自己推薦する生徒は、自己推薦書が必要です。願書と同封するので、12月18日（木）までに完成させ提出してください。冬季休業中に出願します。

＜私立一般受験の生徒＞

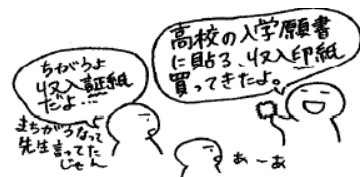
提出期限が1月19日（月）であること以外は、上記と変わりません。ただし、推薦・自己推薦で不合格だった場合に再出願することが考えられます。ほとんどの学校が1月下旬までWeb出願できます。急な変更にも対応しますので、速やかに入力し、新たに作成した願書を持ってきてください。

＜道立一般・自己推薦受験の生徒＞

公立は道立も市立も、一般も自己推薦受験者も、願書の提出日は同じです。懇談で、「出願手続き（ウェブ申請・願書提出）マニュアル」を配付しています。大変詳しい資料なので、マニュアルにしたがって入力すれば心配はいりません。期末懇談が終わったら速やかにWeb入力することは私立と同じですが、道立は「一時保存」の状態での印刷した願書（A4、2枚）を12月22日（月）までに、学校に提出することになります。（マニュアルP19）点検した願書は点検終了し次第返却するので、訂正がなければそのまま、訂正があった場合は訂正箇所を直してから「送信」ボタンを押してください。改めて「PDFをダウンロード」をクリックすると「受付番号」の入った正式な願書が印刷できます。1月15日（木）に、保護者署名・生徒署名を加筆して、収入証紙を添えて（願書には貼らない）持ってきてください。

※「一時保存」しないで送信してしまい、その後ミスが発見されて訂正が必要になった場合、もう一度申請しなおすことになります。(その場合、最初の申請を取り消す必要はありません)

※収入証紙は3枚以内で2,200円分(定時制は950円分)購入し、提出してください。北洋銀行と北海道銀行の一部店舗、豊平警察署、一部コンビニ(ローソン北海道庁別館など)で取り扱っています。郵便局で扱っているのは収入印紙ですので間違って購入しないようにしてください。詳しくは、第2回進路説明会の資料を御覧ください。



＜市立一般・自己推薦受検の生徒＞

懇談で、「札幌市立高校入学者選抜Web出願マニュアル」を配付しています。これも大変詳しい資料なので、マニュアルにしたがって入力すれば心配はいりません。札幌市立の入力システムは保護者住所が出願者と同じかを選べたり、自己推薦生徒は最初から第2志望が選べなかったり(市立大通以外)、就学区分が札幌市内と市内以外を選ぶだけだったり、道立と比べて間違える可能性がとても少ない内容になっています。それでも過去には「住所を間違えた」「中学校名を、選択し間違えた」という例があります。よく確認してから申請し、印刷した願書を12月22日(月)までに保護者署名・生徒署名を加筆して、学校に提出してください。学校で点検した願書は間違いがなければそのまま提出します。ミスがあった場合返却するので、訂正し1月15日(木)までに、持ってきてください。

※ミスが発見されて訂正が必要になった場合、あるいは志望校を変更する場合は、最初の申請を取り下げてもう一度申請し直すことになります。マニュアルのP42にある「オンライン出願取り下げ受付フォーム」を御利用ください。その際、オンラインで決済した御家庭は、お金は自動で銀行口座に戻ります。

※マニュアルP33にありますが、申請受付後すぐにURLお知らせメールが来るわけではありません。特に市立に志望校変更する場合、早めの申請をお願いします。また、数日してもメールが来ない場合、(返信まで2～3日を想定)中学校を通さずに直接高校に問い合わせで大丈夫です。

※受検料の支払いはオンライン決済をお勧めしていますが、諸事情で従来どおりの納付書を使った振り込みを希望する場合は、用紙をお渡ししますので担任を通じてお知らせください。

＜高専・通信制・道外等の学校に出願する生徒＞

高専、通信制、道外の私立高校などは、学校によって出願時期や受験日、手続き締切日などが異なります。担任とよく相談して出願時期、手続きまでの流れなどを確認、決定してください。通信制の学校によっては、定員に達して早めに募集を締め切ることもあります。何事も早めに決めて、動くことが大切です。

公立高校自己推薦生徒へ

12月3日(水)に自己推薦を希望している生徒に、自己推薦書の書き方等を指導しました。12月25日(木)には完成させるよう、計画的に進めてください。手書きも可能ですが、中学校のホームページ、「進路だより」に推薦書の枠(ワード版)を掲載しています。Word97～2003に変換したものもあります。ダウンロードして文言を貼り付けて提出することも可能です。不明な点は、進路担当(鎌田)までお願いします。